

SFマガジン

new entertainment magazine

平井和正:真・幻魔大戦
田中光三:魔の氷山

日本SF大賞
MEDEIA 制定

光瀬龍
川又千秋
若川英輔

田中光三
若川英輔



ILLUSTRATION BY KOFUJI CHAI



制定! 日本SF作家クラブ事務局

●「日本SF大賞」を設定するにあたって

日本SF作家クラブは、今般全員の総意にもとづき、「日本SF大賞」を設定する事にいたしました。

これまで、日本においては、SF専門誌を通じておこなわれてきた新人賞は、いくつかありましたが、また、SFファン連合の自主的運営による「星雲賞」もあり、いずれも著実に実績をあげて来ております。

しかしながら、近年におけるSF関係作品数の著しい増大と、読者、ファン層の拡大に鑑み、各年度における最もすぐれた作品を、SFを専門とする立場から顕彰する必要もまた、増大しつつあると考えます。

ここにおきまして、日本における、職業的SF作家、翻訳家などの同士の集結である日

本SF作家クラブは、SFを専業とするもの責任において、各年度における最もすぐれた業績をえらび出し、これを「日本SF大賞」の形で表彰する事にいたしました。

この賞は、当面SF小説、SF関係評論を中心とし、受賞作は年一本といたしますが、もし、他のジャンル、たとえば映像、漫画、SFアート、あるいは音楽などの分野にその年度においてきわだってすぐれた業績があれば、考慮の対象とする事を妨げません。また、状況の推移によって、将来、授賞部門そのもの拡大も、配慮しております。

授賞作品は、原則として毎年十月から翌年九月末までに発表されたものを対象とし、候補作品は、SFに関心の深い編集者、ジャー

ナリスト、ファン、読者の意見をも参考にしつつ、日本SF作家クラブのメンバー全員によって推薦され、その中から、主として作家クラブメンバーの互選によって選出された選考委員会によって決定されます。

授賞の発表は、株式会社徳間書店発行のSF専門誌「SFアドベンチャー」誌上において、選考経過とともにおこなわれます。

本大賞受賞者には、日本SF作家クラブ発行の正賞と、徳間書店より副賞百万円が、授与されます。

本大賞の設定により、日本におけるSFの創作活動が、将来にかけてより大きくはばたく事を衷心よりねがうものであります。

日本SF作家クラブ

代表

小松左京
筒井康隆

日本SF大賞



去る八月八日、プレスセンター内徳間事務所において、日本SF作家クラブ会長・小松左京氏と徳間書店社長・徳間康快氏の間で「日本SF大賞」に関する賞章が取り交された。写真は賞章への四角印をする小松左京氏(左)と徳間康快(右)。

右正写致しました

辨政士 齋藤

弘

